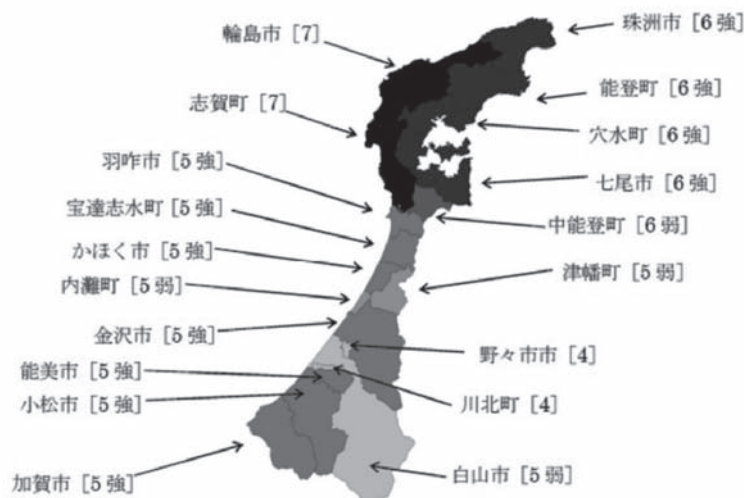


「令和 6 年能登半島地震に学ぶ」

2024年 1 月 1 日16時10分に石川県能登地方で発生した「令和 6 年能登半島地震」では、輪島市や志賀町で震度 7 が観測されたほか、能登地方の広い範囲で震度 6 強以上の地震動が多数観測され、数多くの建築物に倒壊などの被害をもたらしました。

石川県内の各市町で観測された最大震度



人的被害・住家被害

被害の状況（令和 6 年10月29日時点）

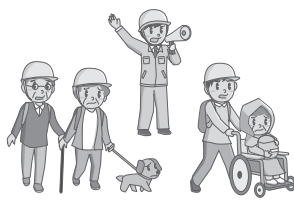
人的被害	死者	412名
	重傷	364名
	軽傷	977名
住家被害	全壊	6,425棟
	半壊	23,892棟
	床上浸水	6棟
	床下浸水	19棟
非住家被害	一部破損	106,248棟
	公共建物	330棟
	その他	35,441棟

※新潟県、富山県、石川県、福井県、長野県、岐阜県、愛知県、大阪府、兵庫県 の合計 出典：消防庁HP
国土交通省ホームページより

郡上市においても南海トラフ地震をはじめとし、能登半島地震のような地震のリスクがあります。発生時には「**自助・共助・公助**」の考え方が重要です。また、瞬時の避難が必要な際には、**近所（近助）**の耐震性の高い家屋に避難すること等も効果的です。このためには、地域のコミュニティを持つことが大切です。ぜひ、近隣の方々とお互いの家の耐震性を確認し合い、地域全体で災害時に助け合えるよう準備していきましょう。

地震発生!!

家が壊れ
そうだよ！



〇〇さんの家に避難
させてもらおう！



被害予想	評 点 (※)	建物の状態	被害の様子	被害状況
無被害	1.5 以上～	倒壊しない		● 家具の転倒 ● 壁紙に『しわ』が入る
小被害	1.0 ～ 1.5 未満	一応倒壊しない		● 部分的なタイルのはがれ ● 瓦のずれ、部分落下 ● 壁紙の部分的な破れ
中被害	0.7 ～ 1.0 未満	倒壊する可能性がある		● 内部の仕上げのはがれ ● 家具枠の変形 ● 外部仕上げのはがれ
倒壊	～ 0.7 未満	倒壊する可能性が高い		● 柱や梁の破断 ● 人的被害 ● 近隣への影響大

※評点とは、耐震診断による倒壊の危険性を示す指標です。

本震以外にも、
余震により倒壊が
発生することが
あります！

問 建設部 都市住宅課 67-1814

災害に備えるための補助事業のお知らせ

【建築物関係】

近年、各地で発生している豪雨災害や地震災害に強いまちづくりを目指して、市では安全な建築物の整備にかかる費用の補助をしています。

ブロック塀等の撤去工事補助

- 道路や学校、公園等に面している、敷地面からの高さが60cm以上で長さ2m以上のブロック塀等で、安全対策が必要と確認されたものを撤去または一部を撤去する工事が対象です。
- 補助金の額は、撤去するブロック塀等の長さにより1m当たり2万円を乗じて得た額と撤去工事費用（税抜額）のいずれか少ない額の2分の1以内の額とし20万円が上限となります。



木造住宅無料耐震診断

無料!

- 昭和56年5月31日以前に着工された木造一戸建て住宅の耐震診断を行います。
- 費用は無料です。
- 診断結果の報告と、耐震補強が必要であると診断された場合は、耐震補強にかかる概算費用を算出します。



耐震性が高い



耐震性が低い

木造住宅耐震補強工事補助

- 耐震補強が必要であると上記により診断された住宅の耐震補強工事が対象です。
- 一般補強の場合は117万円5千円、簡易補強の場合は84万円が補助の上限額です。

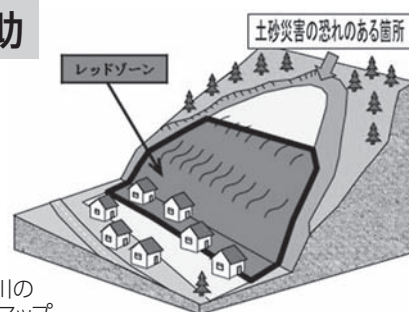
土砂災害特別警戒区域内住宅の災害対策補助

- 土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）内での居住用住宅について、建築基準法に沿った建替えや擁壁の整備工事が対象です。
- 工事費用（税抜額）の3分の1で、上限を112万円として補助します。

※レッドゾーンは、インターネットサイト『ぎふ山と川の危険箇所マップ』で確認できます。



ぎふ山と川の危険箇所マップ



各事業とも年間の補助件数が決まっていますので、早めにお申し込みください。
まずは都市住宅課までご相談ください。

問 建設部 都市住宅課 67-1814